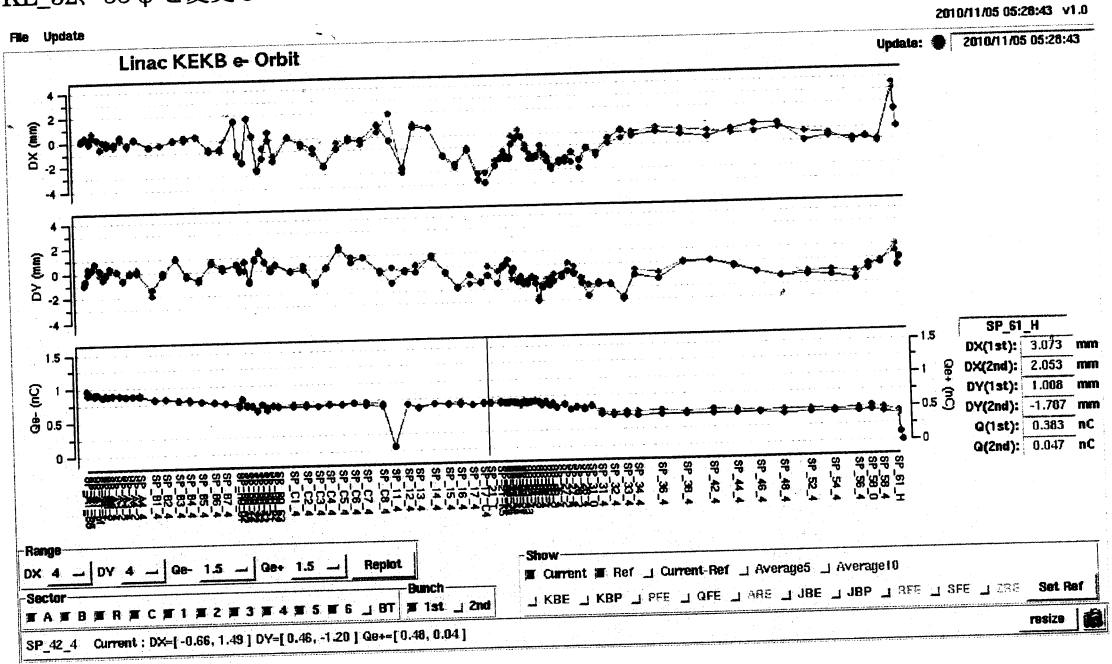
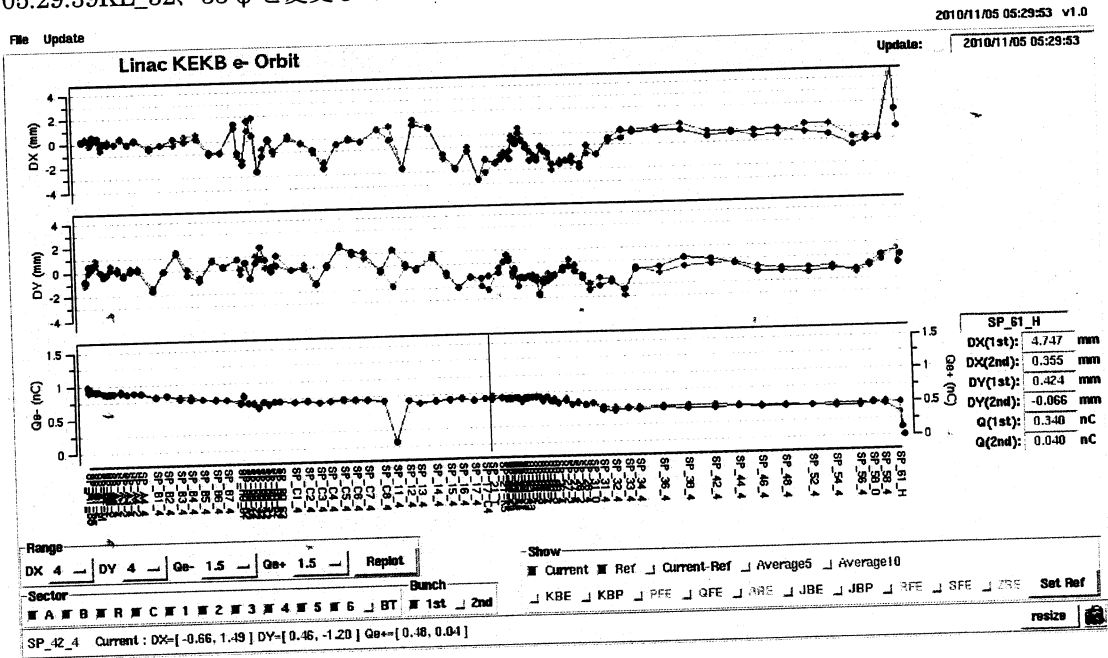


05:27:51

KL\_32、33 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +89° )

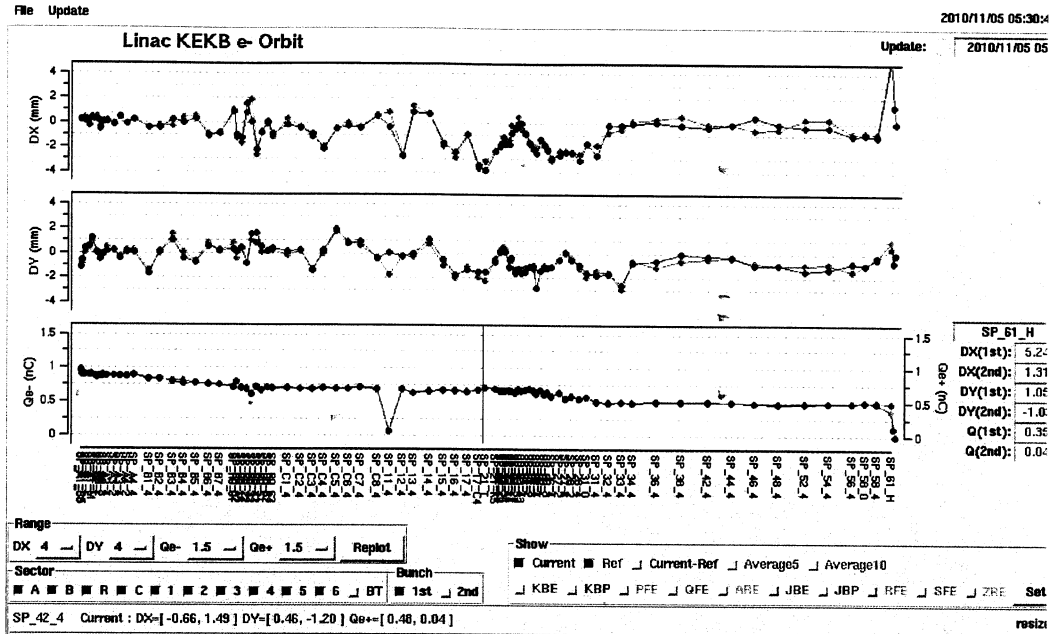


05:29:39 KL\_32、33 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +88° )



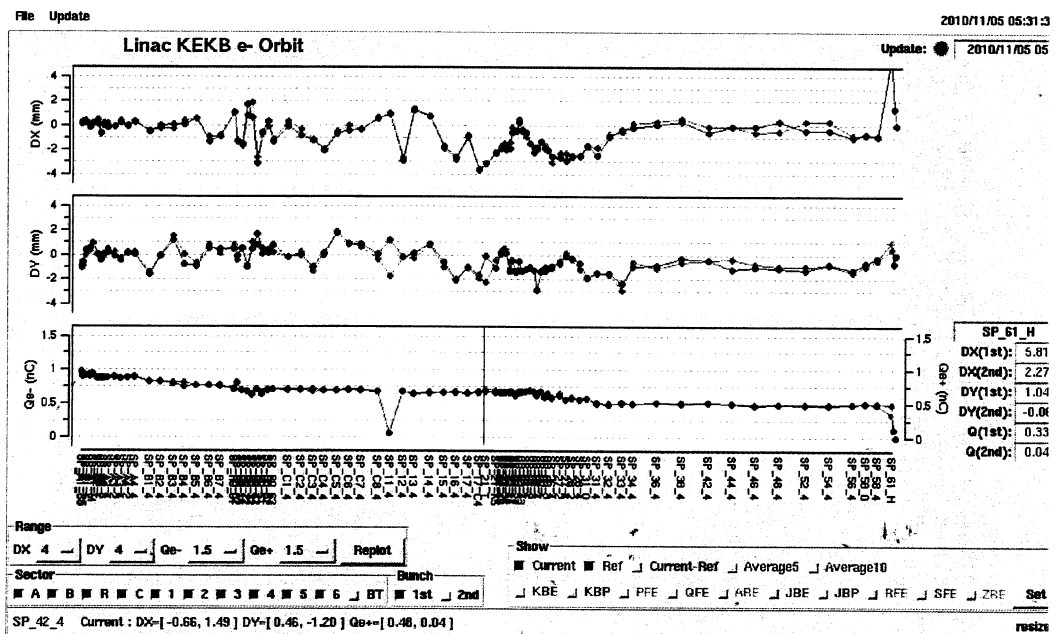
05:30:31

KL\_32、33 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +87° )



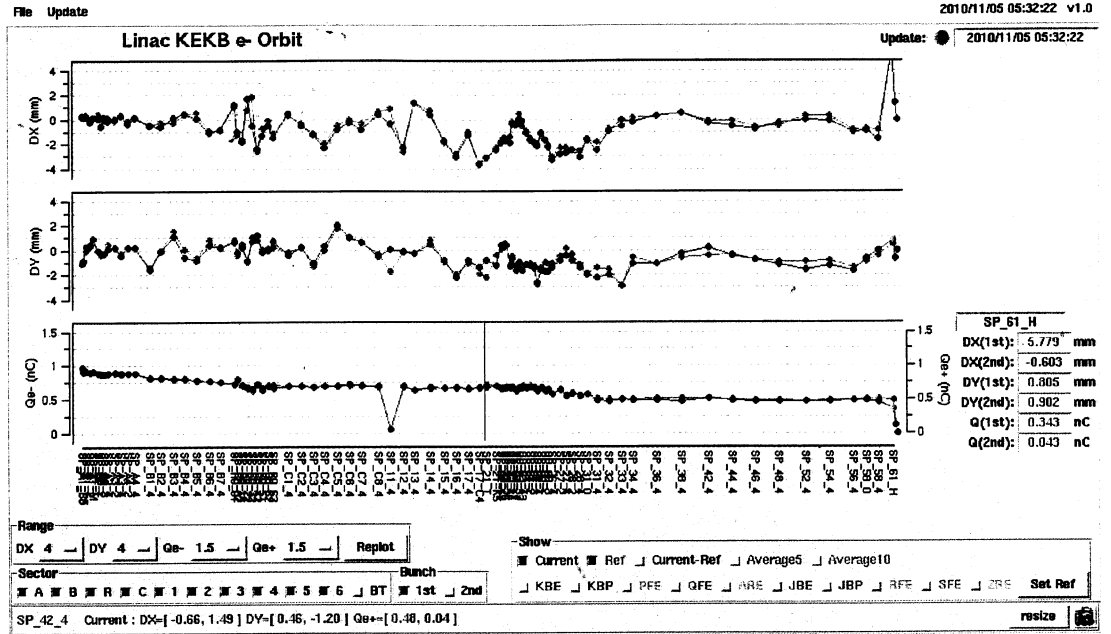
05:31:24

KL\_32、33 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +86° )



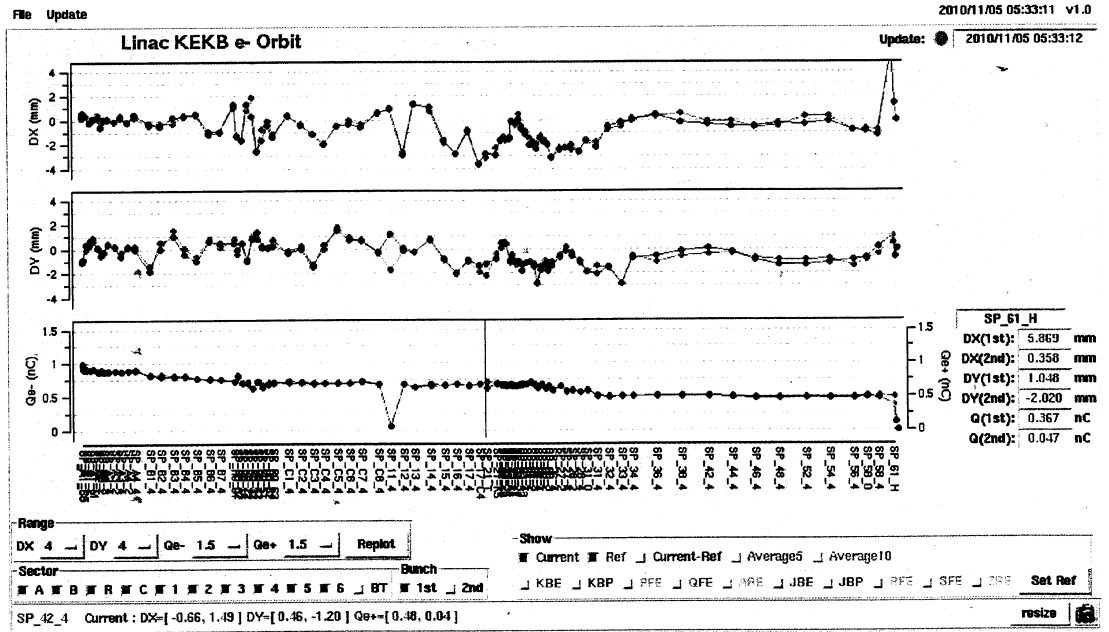
05:32:06

KL\_32, 33 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +85° )



05:33:00

KL\_32, 33 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +84° )



05:37:29

吉田氏 Study 用 (1.7GeV ビーム) のパラメーターを設定。

BT : data4995.all

Event : 20101029-011634.dat (KEKB e- モードのみ)

05:57:56

BX\_17\_C5 -0.171A → -0.132A

BY\_17\_C5 -0.571A → -0.523A

SX\_32\_1 0.001A → 1.000A

SX\_37\_1 0.001A → -0.600A

BX\_38\_4 0.001A → 0.602A

BY\_38\_4 0.001A → -0.248A

SY\_47\_1 0.001A → 0:900A

SY\_47\_3 0.013A → -2.487A

BY\_48\_4 -0.099A → 0.543A

SY\_51\_3 0.001A → 2.001A

SY\_53\_1 -0.499A → -1.698A

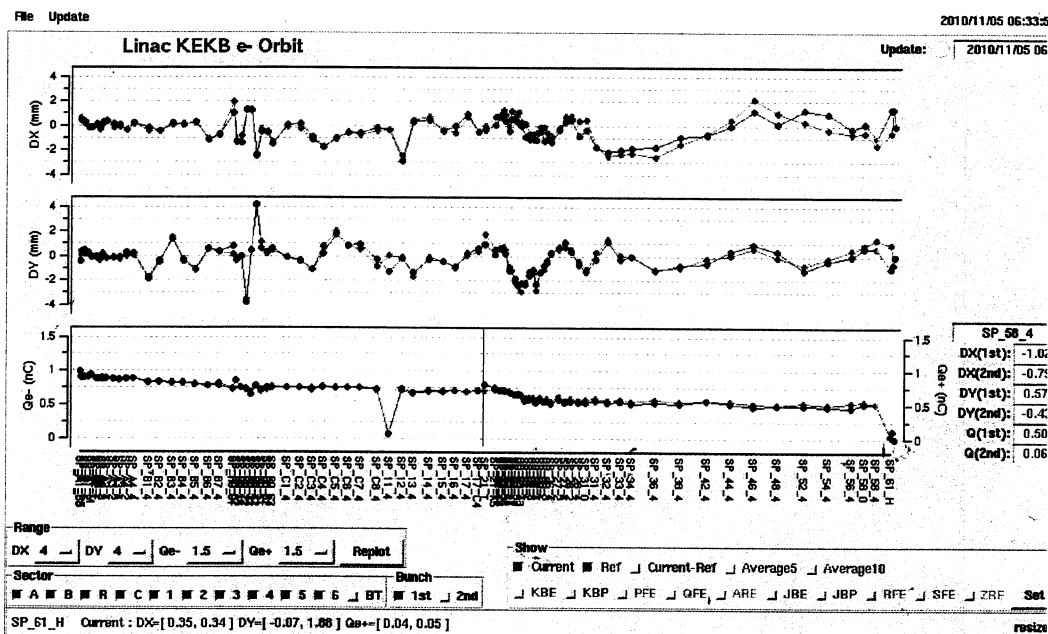
05:59:04

現在のパラメーターをセーブ。BT : data5000.all

06:34:55

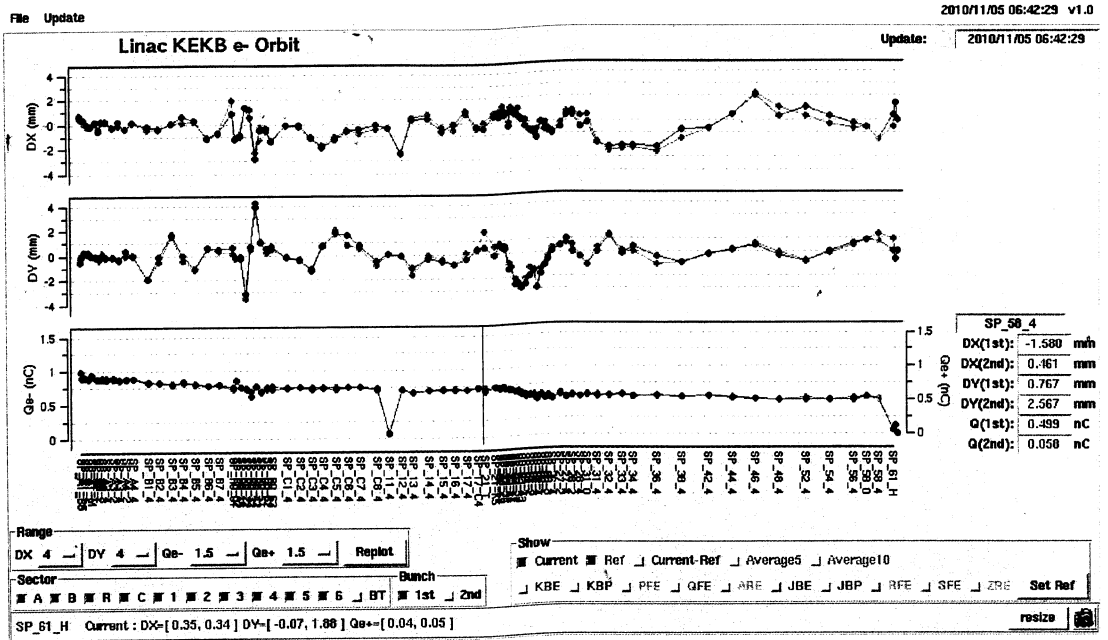
KL\_C1,C2 の位相を変更し、ビームの変化を確認する。

変更前の基準状態を確認。



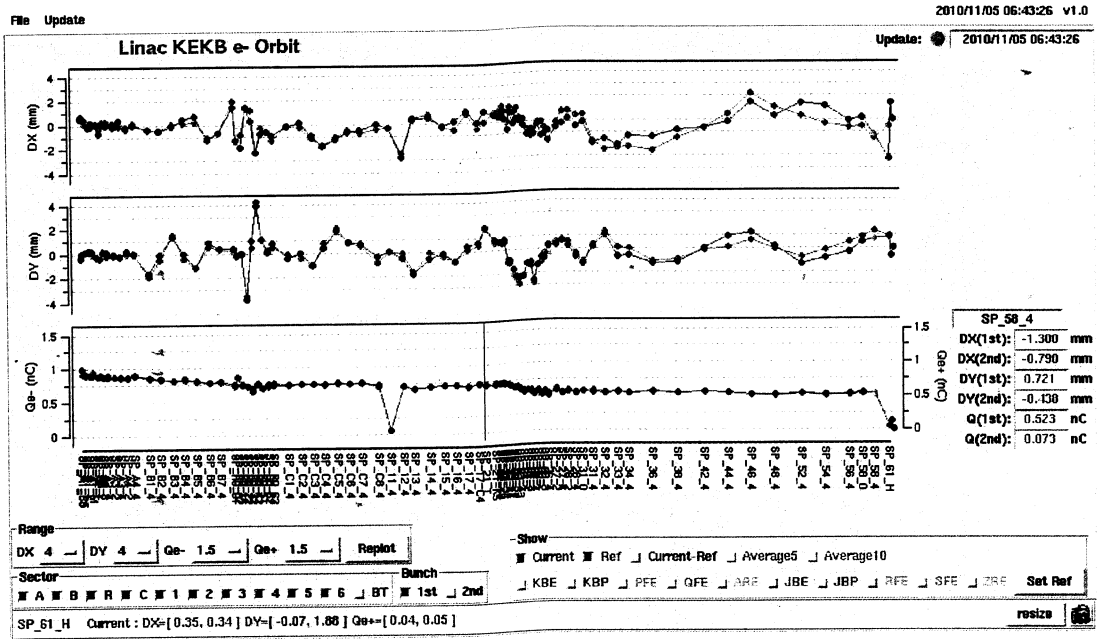
06:41:56

KL\_C1、C2 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +89° )



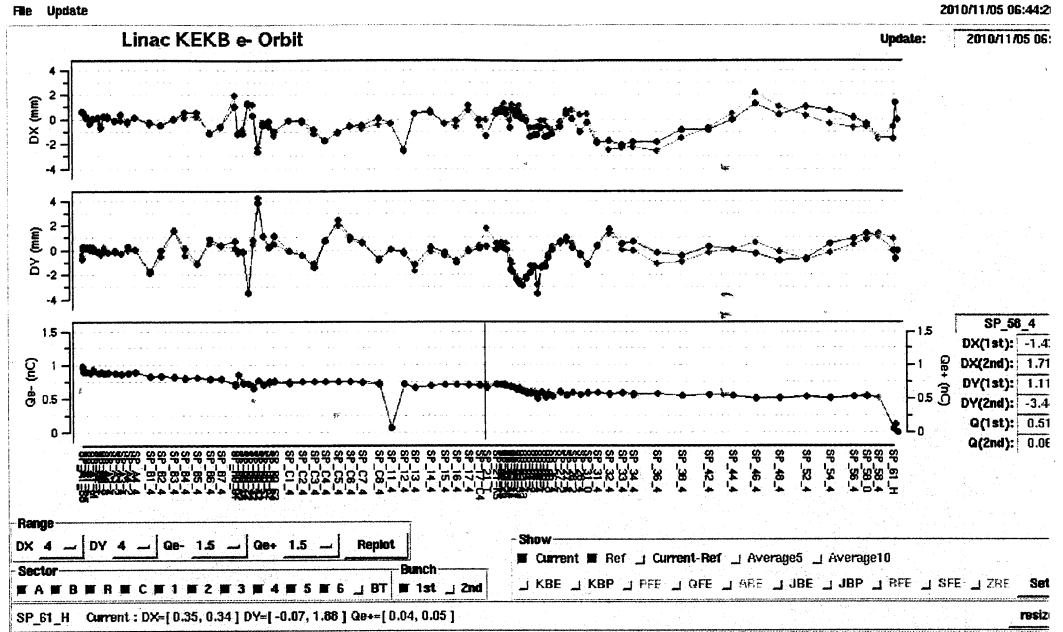
06:43:24

KL\_C1、C2 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +88° )



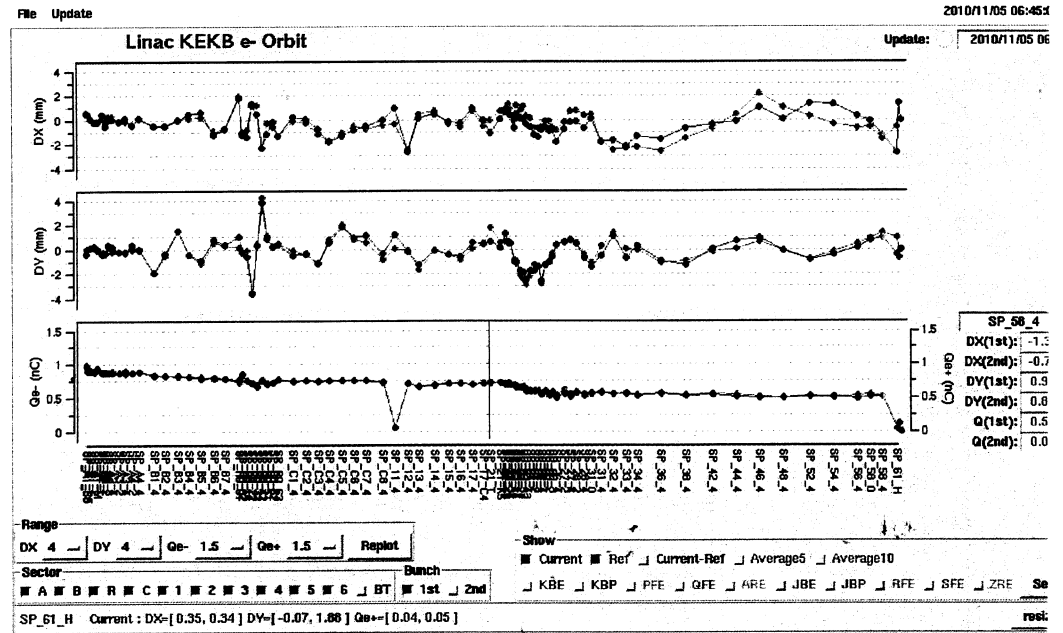
06:44:14

KL\_C1, C2  $\phi$  を変更して、ビームが通ることを確認。( +87° )



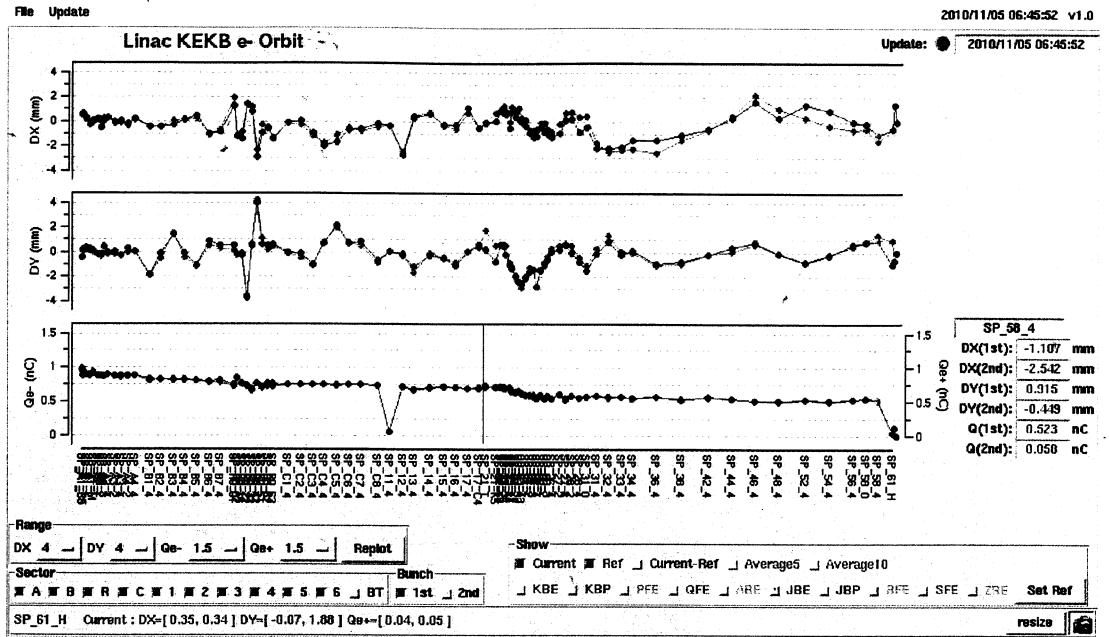
06:45:02

KL\_C1, C2  $\phi$  を変更して、ビームが通ることを確認。( +86° )



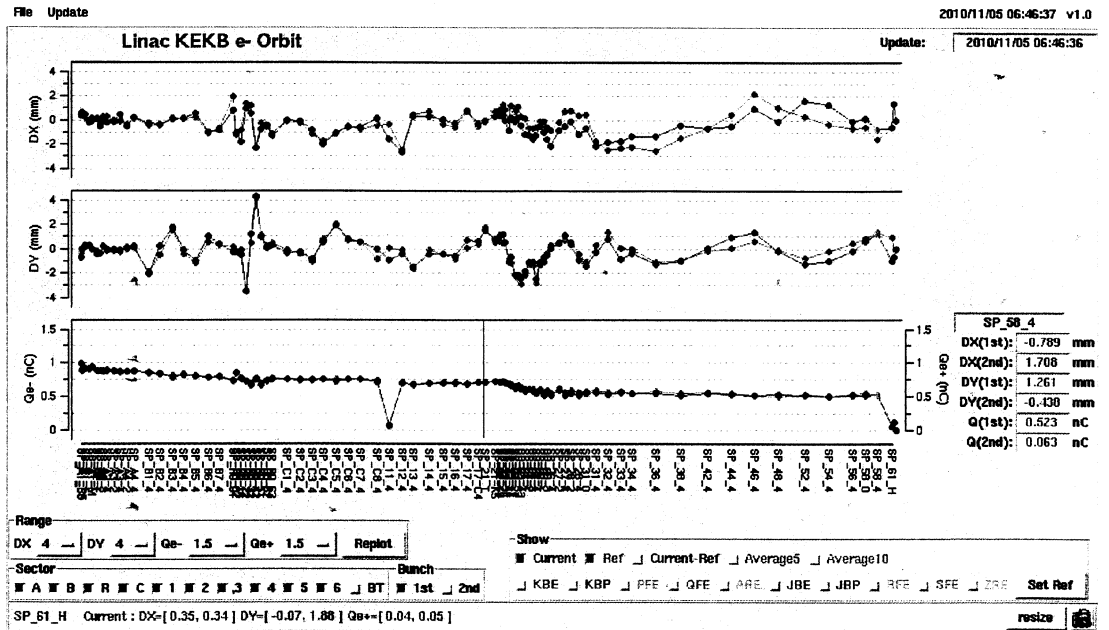
06:45:44

KL\_C1, C2 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +85° )



06:46:23

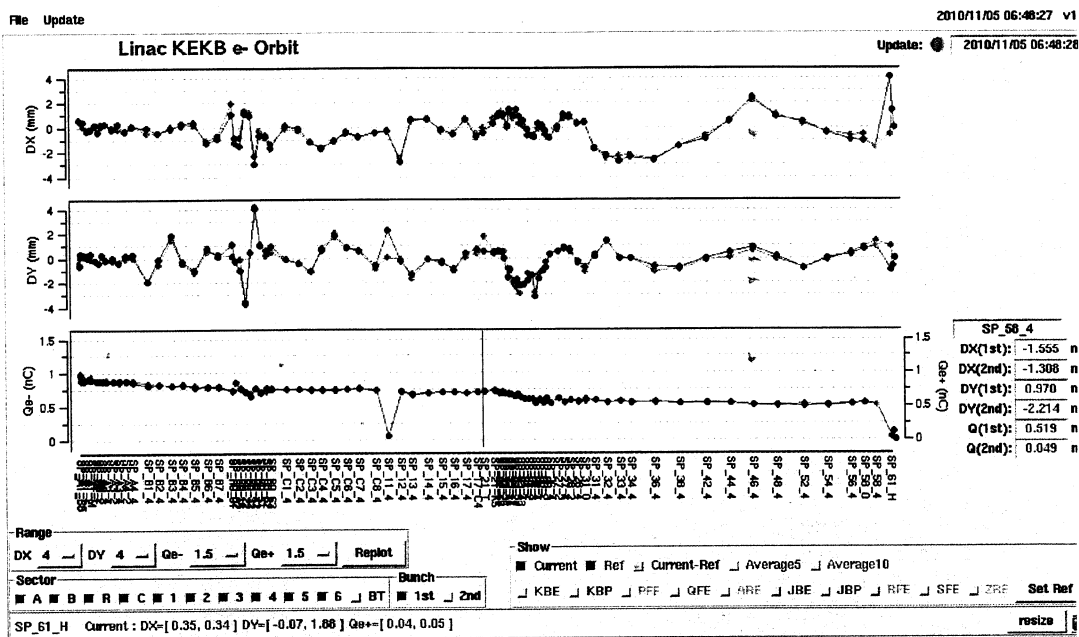
KL\_C1, C2 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +84° )



06:48:04

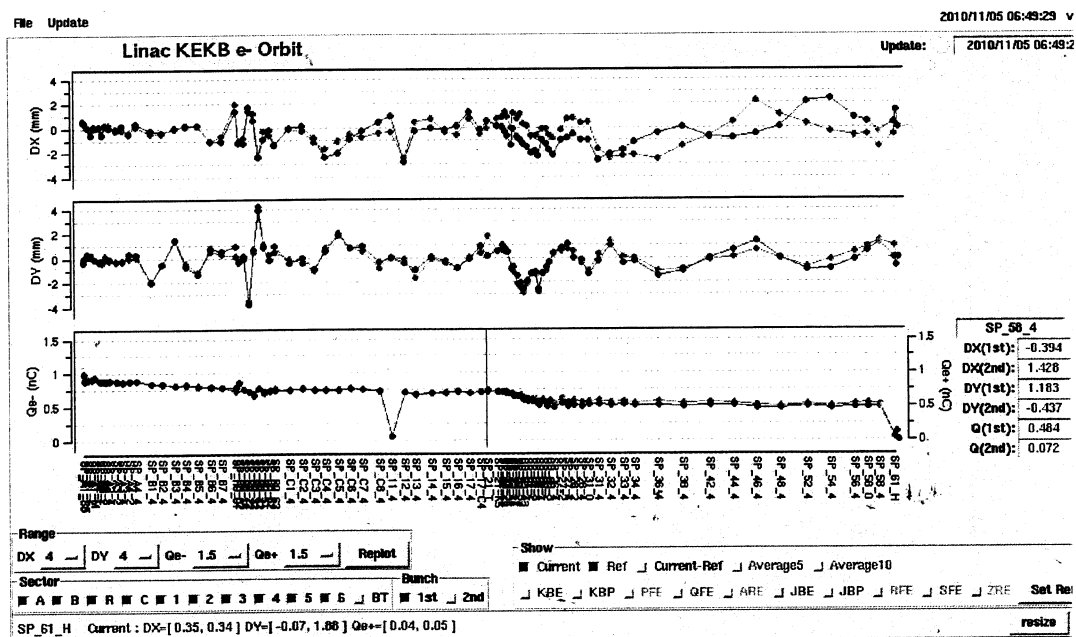
KL\_11,12 の位相を変更し、ビームの変化を確認する。

変更前の基準状態を確認。



06:49:53

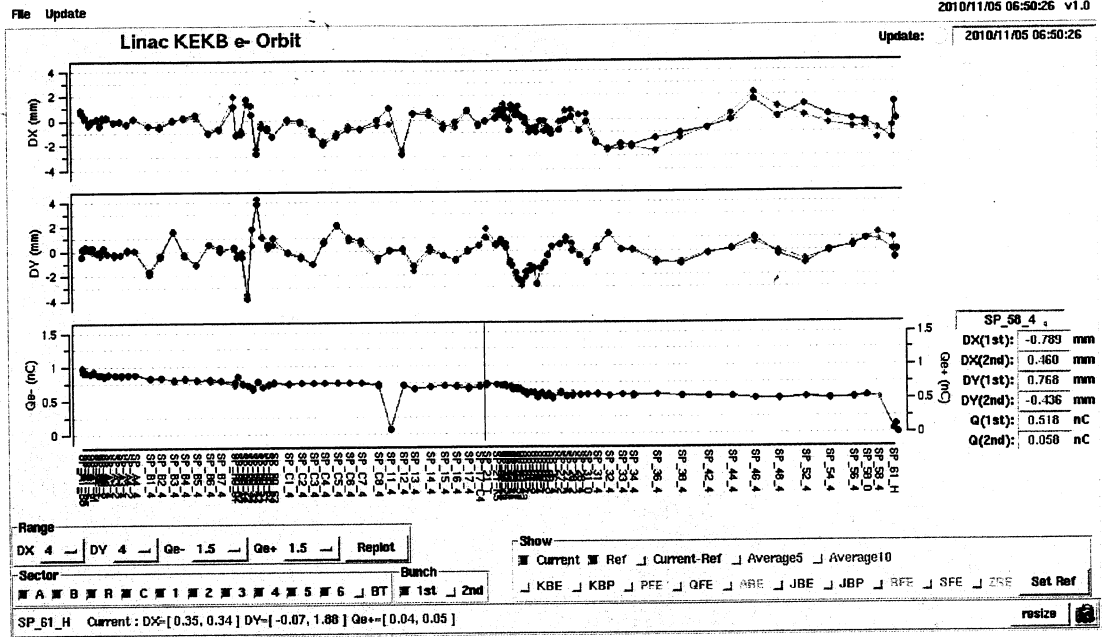
KL\_11, 12 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +89° )





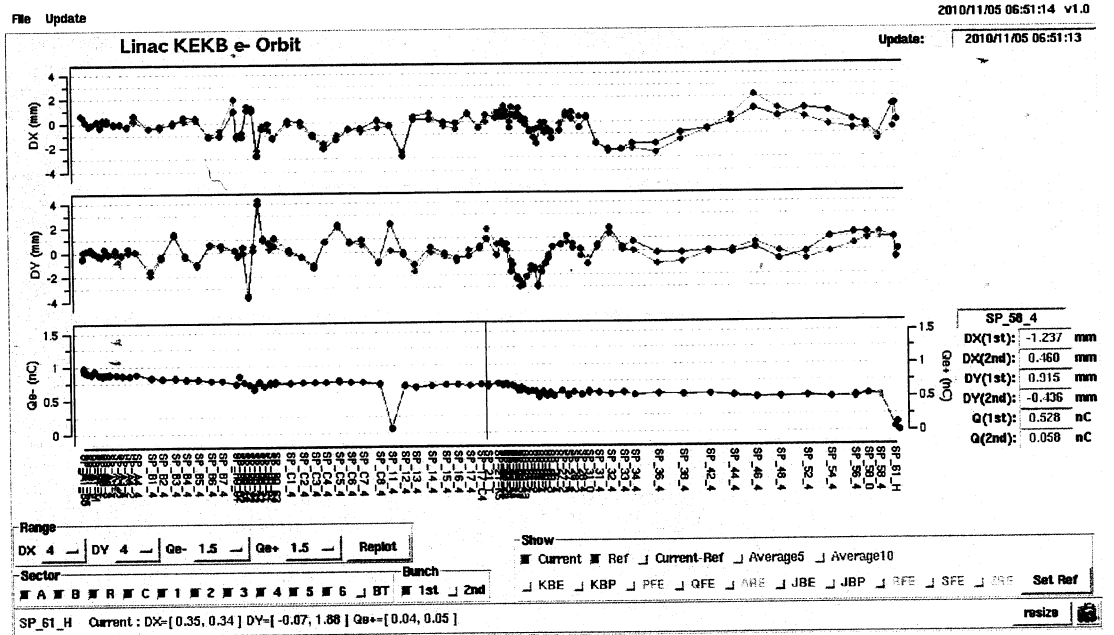
06:50:40

KL<sub>11</sub>, 12 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +88° )



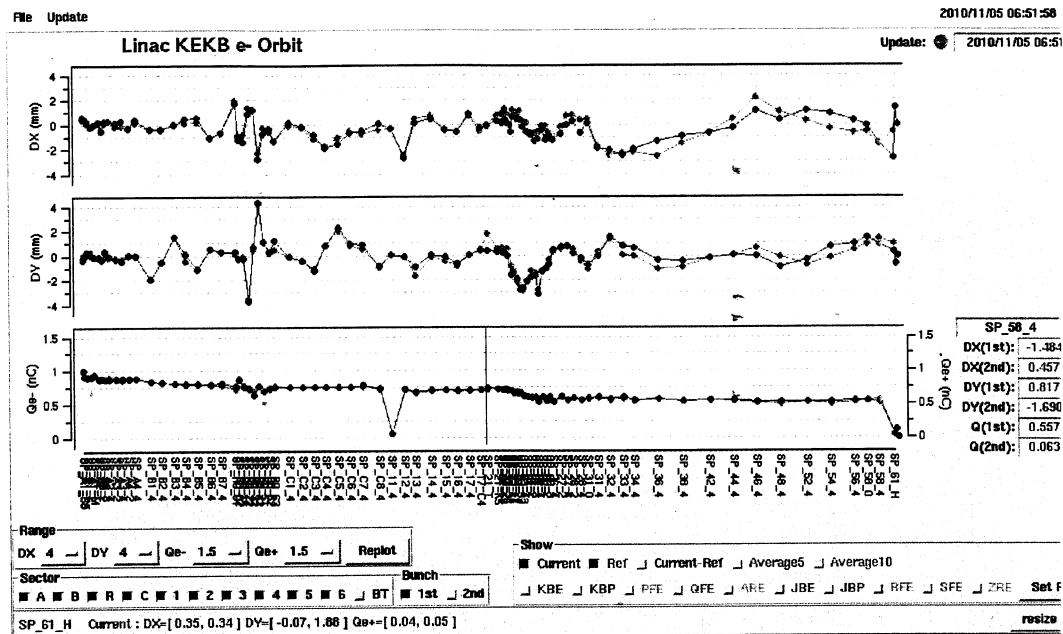
06:51:25

KL<sub>11</sub>, 12 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +87° )



06:52:02

KL\_11, 12 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +86° )



06:52:38

KL\_11, 12 φ を変更して、ビームが通ることを確認。( +85° )

